

# 秋から冬の主催事業報告

## カッターズ・キャンプ 秋キャンプ

平成17年10月22日(土)～23日(日)



青年ボランティアグループ「カッターズ」を中心とする青年スタッフ48人が、小・中学生77人の参加者を対象に1泊2日のキャンプを企画・運営しました。初日の「染め物」ではセイタカアワダチソウ等の野草や玉ねぎの皮、あるいは紅茶、コーヒー等を使って自分だけのオリジナルバンダナを作り、満足感・達成感を味わいました。また野外炊事ではけんちん汁と巻き寿司を自分の手で作ったことで、普段は好き嫌いがある子もたくさん食べることができました。その上、準備・後かたづけを自分で行うことで「自分のことは自分でする」という意識付けになりました。2日目のスポーツではグループ対抗でドッチビーや玉入れ競技を行い、仲間意識を高めながら、楽しく盛り上がりました。「しほりだせ! 僕たちだけの特別な色」というテーマに即したスタッフの工夫が見られる内容のキャンプとなりました。

## 環境教育担当教員講習会

平成17年度「環境保全のための教育の推進のための指導者養成を目的とした研修」

西日本  
ブロック

平成17年11月8日(火)～11日(金)



本事業は、各府県等において環境教育を担当する指導主事等に対し、学校における環境教育に関する全体計画の作成、外部人材の活用の方等について、必要な知識等の習得をはじめ資質・能力の向上を図るとともに、受講者により、各地域において本研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や各学校への指導・助言が行われるようにする目的で、参加者53人で実施しました。

開講式では独立行政法人教員センターの遠藤純一郎理事長にご挨拶を頂き、続いて文部科学省初等中等教育局の井上示恩視学官が環境教育行政の説明をし、文部科学省初等中等教育局の日置光久教育課程調査官が全体演習を行いました。2日目は立教大学の阿部治教授による全体協議や校種ごとの事例発表や独立行政法人産業技術総合研究所中国センターを見学しました。3日目は校種ごとにワークショップを行い最終日にその成果をまとめました。

参加者にとって即現場に役立つ内容となり、今後環境教育について各職場・地域で先導的に活躍されることを期待しています。

## フェスティバル 江田島 2005

平成17年10月29日(土)～30日(日)



江田島青年の家と市内の各施設を会場として、10月29日(土)・30日(日)に開催しました。29日には宇宙戦艦ヤマトの作者、松本零士先生の特別講演がありました。30日には、メインステージで、キャラクターショー、広島県警察音楽隊の演奏、地元の古鷹太鼓や江田島伝統芸能保存会の演奏が展開されました。ラジオ公開イベント「平成ラヂオバラエティ ござん様さま」では、多くの観衆の大歓声の中、楽しいトークショー等が展開されました。また、文化交流、スポーツ交流、テント村、子どもプレイゾーンのそれぞれの部門も大いににぎわいました。江田島市や近隣の市町から約15,000人の方々に参加していただきました。皆さん、ご協力ありがとうございました。



## 国際交流ボランティア 養成セミナー

平成17年11月19日(土)～20日(日)



国際交流に興味・関心のある青年が、「国際交流ボランティア」としての資質の向上を図り、1月に実施予定の「国際交流キャンプ」を実施する上での企画・運営等について学習することを目的に、広島大学との共催で実施しました。

「国際交流は人と人との交流」「お互いに理解したいという思いが大切」など、国際交流ボランティアに必要な資質について学習するとともに、心を通わせるレクリエーションなどを楽しみました。

また、8カ国からの広島大学留学生を迎え、オリエンテーリングを通して江田島の自然を楽しむとともに、心の交流を図りました。さらに、1月14日、15日(1泊2日)で実施する国際交流キャンプの内容についてディスカッションし、キャンプの成功を誓い合いました。

## 海洋環境 セミナー

平成17年11月5日(土)～6日(日)



今回は広島大学の練習船「豊潮丸」に乗り、研修を行いました。倉橋島沖の海と広島市沖の海の透明度や海の砂のきれいさを比較したり、そこに住む生物の違いを観察しました。

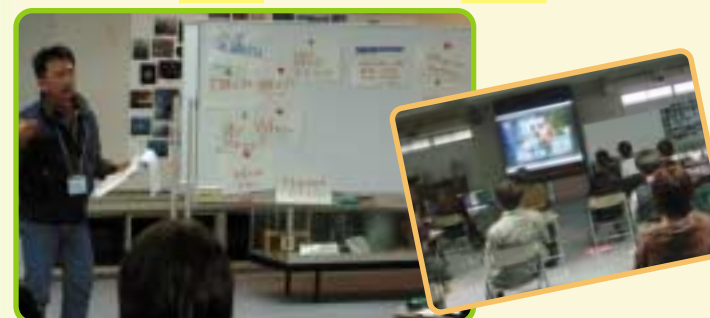
また瀬戸内海の生物に関する講義を聴くことにより、瀬戸内海にいる希少生物について学んだりしました。

このセミナーで、身近な瀬戸内海の中にも環境破壊により汚れている所や、未だに美しさを保っている所があることを知り、環境を守ることの大切さを実感することができました。



## 青年ボランティア研修会 ステップ研修

平成17年11月26日(土)～27日(日)



青年ボランティア研修会の第2回目「ステップ研修」は、広島野外教育研究会の内山一紀講師による指導の基に展開されました。

今回と第3回目「ジャンプ研修」(平成17年12月10日(土)～12月11日(日)実施)で、2月に開催される「実践キャンプ」の企画を立てるのですが、そのために必要なことを、内山講師がこれまで取り組んでこられた様々なキャンプ事例から学びました。

参加者の方からは、「事例を使っただけの分かりやすい講義だったので、初めてでもよく理解できた。」「今、正に私が聞きたい内容だった。」「自分の中にも「何かをしたい」という思いが強くあることに気づいた。」という声が多く聞かれました。

「新しい実践が生まれる」と強く感じた研修会でした。2月が楽しみです。